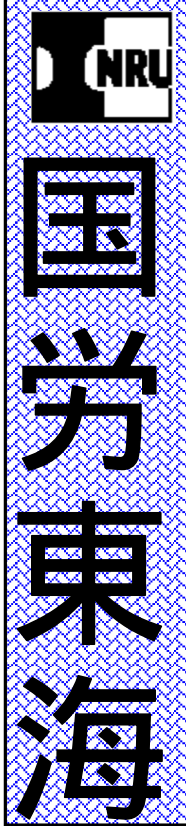


台風15号被害対策を!

東海本部と3地本が申入れ



国鉄労働組合
東海本部
東京都区新橋5-15-15
交通ビル3階
発行責任者 渡辺良成
編集責任者 細木義孝

台風12号に続き9月19日、22日の台風15号による被害は、甚大なものであった。JR東海内でも長時間の列車の運転見合わせや社員の勤務にも大きな影響が出た。国労新幹線・静岡・名古屋の3地本は被災状況と今後の対策などについてJR東海・各鉄道支社に申入れを行なった。東海本部は、10月18日に申入れを行う。

東海本部の申入れ

【解明要求】

台風15号におけるJR東海での設備等の被害状況は、台風15号におけるJR東海管内の列車運行状況は、台風15号における乗客の避難誘導の有無は、台風15号に伴う勤務の取り扱いは、被災した施設の復旧見込みについて、社員・家族の安否確認状況は、社員・家族の被災状況及び避難状況を明らかに。

新幹線地本の申入れ

「大規模自然災害等の

異常時対応について」

大規模地震に伴う大津波警

報が発令された際の各危険地域の対応マニュアルの整備を。

地域の避難指定箇所の周知徹底を。橋梁上で停止した列車からの避難誘導訓練の実施を。

自然災害等で、長時間停車となった際の旅客サービス対応の確保を。旅客配布用の非常食、飲料水、毛布等を常備すること。

一般の帰宅困難者を駅構内や駅留置列車内で休めるように開放すること。各駅員等に対し、列車運行状況や運転再開見込み等の情報伝達を迅速に行える体制を。地震や台風等の自然災害により、帰宅困難者となった社員に対して、仮眠場所、毛布、食料等の確保を。運転中止等により、長時間乗務となった乗務員に対して、疲労度合を

十分考慮した上で、次の行路指定を。安否確認システム登録による個人情報保護管理の徹底を。安否確認システム登録の強制は行わないこと。また、メールアドレスの登録が出来ない社員に対応の説明を。

静岡地本の申入れ

「台風15号の影響による

身延線の運行について」

被害状況(社員、家族の安否を含む)と被害設備の復旧見込みについて明らかに。

芦川橋梁橋台裏の洗掘工事は応急的なものであるのか、今後の工事計画は、乗務員勤務について明らかに。駅社員・運輸区社員の通勤方及び勤務の取り扱いについては、身延以北(甲府方面)で運行している車両の仕業検査・交番検査の取り扱いを明らかに。内船構内のレール検測車は、他箇所での使用計画の変更などが生じている。復旧するまで内船構内に留置するのか。代行バスの道行状況と乗車率はどうなっているのか。代行バス乗降時のお客様と車

掌の安全を確保されたい。災害時の各種マニュアルの変更があるのか明らかに。

名古屋地本の申入れ

台風15号における社員・家族の被災状況はどうなっているのか。台風15号における列車運行状況について、線区別には、設備や車両の被害状況について、線区別に。長時間抑止となった列車の旅客対応、特に食事等の対応方についてはどうするのか。指定避難場所への旅客の避難誘導状況について、明らかに。岩井法33条適用となった現業箇所と期間については、災害発生時の社員の勤務の取り扱いについて、明らかに。特に出勤不可能な社員や帰宅不能な社員への対応方、長時間連続勤務について社員への対応方をどうなるのか。2000年の東海豪雨や2008年のゲリラ豪雨での対策や教訓が生かされたか。危機管理上からの、今後の対策と教訓について明らかに。

入院、地震、火災、交通事故…一度も経験しない人はいない。

自分の身に起こってからでは遅いのが災害です。何事も備えあれば憂いなし。あなたや家族の幸せを自然災害や人災から守るために、しっかり組み合わせて幅広く保障します。



火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/生命共済/入院共済

脱原発で様々な動き

福島第一原発事故により、原発やエネルギー政策をめぐる動きが各方面にある。連合は、大会で脱原発に舵を切った。また、地震と津波と原発破壊の危機が指摘される浜岡原発についても、牧之原市議会が永久停止の決議をした。一方、原発を増やす東北電力に対し、地元の自治体が反対を明らかにした。国労は、原発廃止に向け、原発立地地域や原発廃止運動との連携や共闘などを更に強めることになる。

連合が脱原発へ

連合は10月4日、都内で定期大会を開き、古賀伸明会長が冒頭のあいさつで、今後のエネルギー政策について「最終的には原子力に依存しない社会を目指していく必要がある」と述べた。連合はこれまで原発の新・増設推進を掲げていたが、東電福島第1原発事故を受け方針転換した。

野田政権は既に「脱原発依存」の方針を表明、民主党最大の支持母体である連合も脱原発にかじを切つて、足並みをそろえたことになる。古賀会長は「ひとたび事故が起これば甚大な被害をもたらす

可能性があることを現実のものとして知った」と方針転換の理由を説明した

牧之原市議会 永久停止を可決

静岡県牧之原市議会は、中部電力浜岡原発(同県御前崎市)の永久停止を求める決議案を9月26日の議会で可決した。決議案は、福島第1原発事故を受けて、「『原発は安全である』という神話が根底から崩れ去った」と強調。原発事故が農畜産物などに甚大な被害を与えたと指摘し、「確実な安全・安心が将来にわたって担保されない限り、(浜岡原発を)永久停止にすべきである」としている。西原茂樹市長も本会議で「直

東北電力では

下型の東海地震が起きる可能性が高く、永久停止は譲れない」と表明した。県、御前崎市など中部電と安全協定を結んでいる地元5自治体の中で「永久停止」の意思表示は牧之原市が初めて。東北電力が2021年度運転を目指す浪江・小高原発の建設計画に対し、馬場有浪江町長は9月21日、計画を前進させない方針を明らかにした。福島第1原発事故を受け、桜井勝延南相馬市長も既に「脱原発」を打ち出し、立地2市町が従来の推進方針を転換する見通しとなった。

浜岡原発・津波予測は電力会社の想定超え

中部電力浜岡原発が立地する海岸に、内陸へ駆け上がる津波の高さが15〜20メートルの津波が押し寄せる可能性があることが、明応東海地震(1498年)を調査した東京大地震研究所の都司嘉宣(つじよしのぶ)准教授(地震学)の分析で分かった。中部電が津波対策の根拠としている最大想定遡上高10メートルに比べ、1.5〜2倍の高さとなる。静岡市で開かれた日本地震学会で10月13日、報道陣に明らかにした。一方、中部電力は、18メートルの防波堤の建設で安全確保という趣旨の資料を関係自治体の全戸に配布し、問い合わせの窓口も設けた。



紀勢線の復旧へ！JR各社は

【JR東海】の山田佳臣社長は、9月15日の定例記者会見で、「橋脚の一部が流出したJR紀勢線熊野市駅近くの陸橋が、十月上旬には仮復旧できると」の見通しを明らかにした。JR西日本管内の新宮駅の信号設備が復旧すれば、不通になっている熊野市新宮間での運転再開が可能になる。山田社長は、「仮復旧で、速度制限しながら列車を通すことはできる。新宮まで運転再開したい」と述べた。(中日新聞9月16日)

【JR西日本】は9月26日、台風12号の豪雨被害で運休している紀勢線について、和歌山県内の紀伊勝浦 新宮間の運行を年内に再開できるとの見通しを発表した。新宮 熊野市(三重県)間もJR東海が新宮駅の構内整備を待って運行再開するとしており、これにより同線全線で開通する。紀伊勝浦 新宮間では、和歌山県那智勝浦町天満の那智川橋梁(きょうりょう)の一部が流出しており、JR西は26日、復旧工事を開始。JR東海は新宮 熊野市間の井戸川橋梁を十月上旬に復旧する予定(9月26日時事通信)

【国労】は、早期復旧と災害をくり返さない根本的な対策が今後の課題であるとして、地域に根ざした運動を進める。

「がん」の保障 <生きるためのがん保険Days(デイズ)>

保険期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢:0歳~80歳
スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	診断給付金	がんの場合 上皮内新生物の場合	一時金として 一時金として	100万円 10万円
入院したとき	入院給付金		1日につき	10,000円
通院したとき	通院給付金		1日につき	10,000円
手術したとき	手術治療給付金		1回につき	20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金		1回につき	20万円
抗がん剤治療を受けたとき (上皮内新生物は対象外)	抗がん剤治療給付金	抗がん剤治療を受けた月ごとに 乳がん・前立腺がんのホルモン療法の場合	1カ月 1カ月	10万円 5万円
プレミアムサポート	訪問面談サービスと専門医紹介 (このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)			

「生きる」を創る。Affac

◆月払保険料(団体取扱) (2011年4月1日現在)
生きるためのがん保険DAYS(ゲイイズ) スタンダードプラン
入院給付金日額10,000円 定額タイプ
保険料払込期間:終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,656円	5,608円	9,360円	15,190円
女性	3,734円	5,274円	6,864円	9,048円

<抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。
<募集代理店> アベニール株式会社
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
<引受保険会社> アフラック 東京第三法人営業部 〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き
コールセンター 0120-5555-95 AF007-2011-0186 4月25日

©詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。